

佐中だより



『人間を大事に ～自他ともに大切にすることができる～』

2021. 7. 12 (月) No. 13 文責：宮川

七夕の笹 ありがとうございます



7月7日(水)、職員室で「今日は七夕やね、笹に願いごとを書いて、玄関に飾ったらいいね。」という声が上がりました。そこで急遽、地域コーディネーターの石井さんに連絡をしました。そうすると、石井さんが昨

年度の卒業生矢野くんのおじいさんの岸本しろうさんに相談をしてくれました。その後で、笹を藤原先生が短く整えてくれ、短冊を植村さんが作ってくれました。このように皆さんの協力で、生徒玄関前に七夕の願いごとを飾ることができました。日本の四季に関わる行事を今後も大切にしていきたいですね。

東日本大震災 防災学習講演会



7月11日(日)3, 4校時に防災学習講演会として東日本大震災の講話を行いました。講師は青野先生の知人である狐鼻さんに来ていただきました。講演では、中学生が率先して避難する姿を見て、小学生や地域の方が避難したこと、被災後の避難生活で気をつけることや大変だったことなど、実際に被災した時の話を詳細に話していただきました。

講話の中では、黒潮町にも来町していただいている片田先生から教えていただいた防災三原則「率先避難者たれ。」「想定にとらわれるな」「そのときの状況下で最善をつくす。」を常に意識しておいたので、被災したときに率先して避難ができたことなどを教えていただきました。

合同避難訓練について

11日(日)3, 4校時の防災学習講演会に続いて、13:00より校舎内での保護者との合同避難訓練を行いました。まず防災委員会から避難訓練についての説明があり、体育館から校舎3階までの避難訓練を実施しました。午前中の講演会で話していただいた防災三原則の「そのときの状況下で最善をつくす。」を意識した避難訓練となり、それぞれが自分でできることを行った訓練とすることができました。



生徒・保護者・教職員合同クラスマッチ

11日(日)参観日のメインイベントはなんといっても「生徒・保護者・教職員合同クラスマッチ」でした。参観日の学校行事で保護者の方の参加はどうかと心配していましたが、たくさんの保護者が参加してくれ、大いに盛り上がったクラスマッチとなりました。



決勝戦は3年生保護者と3年生チームの白熱した戦いが行われました。点数が両チームに交互に入っていく、最後は3年生のチーム力に保護者チームが押し切られました。3年生チームの喜びながら、みんなが一つになる様子を見ることができ、温かい心になりました。参加された皆さん、本当にお疲れさまでした。

～本の読み聞かせについて～

1学期に3名(村越さん、土居さん、島内さん)の方に、本の読み聞かせに来てもらいました。3名の方は毎回自分で本を選び、子どもたちのために練習をして、読み聞かせをしてくれたことに感謝します。読み聞かせを行った後、生徒たちの読み聞かせを聴く様子がすばらしいこと、毎回の読み聞かせを楽しみにしていることなど、たくさんのお話を話してくれるのが、本当にうれしいです。これからも読み聞かせよろしくをお願いします。



1年生自転車の交通安全教室

7月12日(月)4校時、1年生の交通安全教室を中村警察署の方が実行してくれました。先月、千葉県で下校中の小学生の列にトラックが突っ込み、5人が死傷した事故が起こりました。この事故はトラック運転手の過失が原因で起こったものですが、佐賀地区でも危険な箇所があり、自転車の乗り方に気をつけなければいけません。今回の交通安全教室で習ったことを意識して、夏休みも交通事故に会わないように生活をしてください。夏休み後の皆さんの元気な顔を楽しみに待っています。

